

アイシン辰栄株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>アイシン辰栄株式会社は、成形・プレス・塗装の3つのコア技術で自動車部品を主体として塑性加工から組み付けまで一貫生産をしている会社です。グループとして注力する7つの優先課題（3、7、8、9、11、12、13）を選定し、事業及び経営基盤活動を通してSDGsの達成に貢献していきます。</p> <p>【経済】 重大災害・休業災害の撲滅を目指し、安全・安心で働きがいある職場環境の実現</p> <p>【社会】 自然・環境保護/青少年育成/まちづくりの3つを柱に、幅広いステークホルダーと連携し、社会貢献活動を展開</p> <p>【環境】 CO2排出削減と生産・品質革新の深化で人と地球にやさしいゼロエミ工場の実現</p>			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済	8 9	<ul style="list-style-type: none"> ■フレックス制度の導入等により、多様な従業員一人ひとりにとってより働きやすく、働きがいのある職場環境の実現 ■持続可能な社会づくりの促進に向けた『加飾/樹脂+機能付加』の地球にやさしく競争力のある技術の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ■働きがい指数（社員意識調査） ：3.7ポイント /2021年 ：4.0ポイント以上 /2030年 ■新技術採用件数 ：4件以上 (2023年～2025年まで)
	社会	3	<ul style="list-style-type: none"> ■寄付型自動販売機導入による近隣地域への福祉金の寄付 ■当社バレー部による地域の青少年育成活動（地元中学校でのバレーボール教室）、地域活性化活動（交通安全啓発活動、地域美化活動）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■寄付型自動販売機を通じた地域貢献：70万円/年 ■地域貢献計画遵守率：100% ・青少年育成活動：1回以上/年 ・地域活性化活動：4回/年 <p>※上記項目：2023年～2025年まで継続実現</p>
	環境	7、13 12	<ul style="list-style-type: none"> ■日常改善および生産技術革新改善によるCO2排出量の低減 ■一般ごみの細分化によるリサイクル率の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ■生産CO2排出量低減比率 ：▲25%以上 /2025年 ：▲50%以上 /2030年 (2013年比) ■一般ごみのリサイクル比率 ：0% /2021年 ：50% /2022年 ：75% /2030年